オンライン授業と対面授業の準備

東京工業大学 情報工学系 権藤克彦

学士課程オリエンテーション

2022/4/1

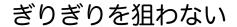
ぎりぎりを狙わない

すぐ準備を始めましょう

オンライン授業を受講

4/9から

対面授業を受講



すぐ準備を始めましょう

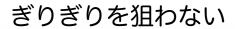
オンライン授業を受講

4/9から

対面授業を受講

Zoomを使って

授業URLに 接続して T2SCHOLA で資料 をダウンロード



すぐ準備を始めましょう

オンライン授業を受講

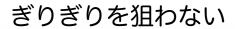
4/9から

対面授業を受講

Zoomを使って

授業URLに 接続して T2SCHOLA で資料 をダウンロード

前日にメール で通知 前々日=4/7までの履修申告者限定



すぐ準備を始めましょう

オンライン授業を受講

4/9から

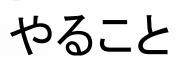
対面授業を受講

Zoomを使って

授業URLに 接続して T2SCHOLA で資料 をダウンロード

前日にメール で通知 前々日=4/7までの履修申告者限定

Tokyo Tech Mail を使って Tokyo Tech Portal にログインして 教務Webシス テムを使って



教務関係ガイダンス p.41のWebページを熟読

Zoomによるオンライン授業受講のための準備



●自宅や下宿先でオンライン授業を受講できる環境を整える 【Zoomに必要となる機材およびインターネット環境】

https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-distancelearning-zoom-required.pdf

【相談窓口】Zoomサポートデスク(zoom@fresh.titech.ac.jp)

- ●本学におけるZoomによるオンライン授業の受講の手順と留意点を確認 【東工大版 Zoom による遠隔授業の受講の手順と留意点】 https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-distancelearning-procedures-points-v2.pdf
- ●東工大のITシステム(東工大ポータル,メールなど)を使えるようになる 【東工大ITシステムへの入り方】https://titechcomp.github.io/y22-start/

【相談窓口】情報サポートデスク (it@fresh.titech.ac.jp)

●学内ネットワークに接続して使用する情報端末には、本学がソフトウェア包括 ライセンス契約により提供するセキュリティ対策ソフト(ソフォス社)、または 同等のものをインストールしてから利用する

【重要】 上記の情報は全て【オンライン授業(ZOOM)】 に掲載

https://www.titech.ac.jp/student/students/life/distance-learning オンライン授業を受講する前に必ず熟読を!

41



- 最初の注意事項をよく読む (特にうまくいかないとき)
- 最初のページから順に行う

東京工業大学 学士課程 新入生向け

東工大ITシステムへの入り方 2022

教養科目(情報)実施委員会

用意するもの:

- インターネットに接続されているコンピュータ(PC)・スマートフォン
- その上で動くwebブラウザ(Google Chrome, Firefox, Internet Explorer, Safariなど)
- 学生証
- 東工大ICカード発行通知書
- 自分の氏名のローマ字表記(後で入力するので予め決めておいて下さい)

上手く行かないとき、困ったとき:

学●課程が工房最初から、全ての手順をやり直してみましょう。そのときに、行った手順を**全元**44万下さい。七、説明に書かれていることと違う点があったら、そのことを詳しくメモして下さい。



- Tokyo Tech Portalへのログイン(何度もやるよ)
- 姓名読み登録(最初の1回だけ)
- 電子メールの送受信(毎日チェック)
- 教務Webシステムで履修申告(毎学期)
- T2SCHOLA(履修申告してから)
- TokyoTech (キャンパス内無線LAN接続)
- ・ 電子メールの転送
- Office365のインストール

必要がある人のみ



パソコンのセキュリティ大事

パソコンの故障・不調は講義履修に大きな支障!

- コンピュータウイルスに侵されないように
 - メール添付ファイルを不用意に開かない
 - メール中のURLを不用意にクリックしない
 - 信頼できるソフトウェア以外はインストールしない
 - 定期的にバックアップを取る

他にも注意点は多々あり

- 壊れないよう大事に扱う
- 可能なら2台目を準備(例:スマホやタブレット)